

アンチ・ドーピングについて



ステロイド剤を含む薬物を使って筋肉を増強したり、神経に働きかける薬物を使って集中力を高めたりするドーピング行為はフェアプレイを掲げるスポーツの精神に反するだけでなく、使用者の体を蝕み、健康を害していきます。薬の影響は時間の経過とともに薄まり、いずれ消えてなくなるといのは大きな誤解です。ドーピング違反薬によるパフォーマンスの向上が一時的なものに対し、全身を蝕むはたらきはいつまでも残り続けることが多いものなのです。限られた競技人生の中でのたった一度の過ちがその後の長い人生に悪い影響を与え続けることになります。

◎ドーピングはフェアプレイのスポーツ精神に反する行為であり
競技者の健康を害します。

そこで、松戸市薬剤師会では毎年開催されている「松戸七草マラソン」や「秋の健康まつり」等、松戸市民が多く参加する健康や運動に関するイベントでアンチ・ドーピング活動を行っています。ドーピング行為が悪いことというのは皆さんも何となく認識していると思いますが、先に挙げたことをより深く正しく理解していただき、スポーツを楽しみ健康的な生活を送っていただくことが私たち松戸市薬剤師会の願いです。

しかし、全てのドーピング違反が憎むべき違法行為というわけではありません。万全の体調で競技に臨むために身近にある風邪薬や持病のための喘息薬を競技前に飲み、その後の検査でドーピング違反を指摘されたというケースもあります。これを一般に「うっかりドーピング」といいます。本人が今後は気を付けると反省し、しっかりと次の目標に向かえると良いのですが、ドーピングという言葉が独り歩きしてしまい、周りから犯した過ち以上の批

判を受け、競技を諦めるようなことになっては、本人の人生の歯車を狂わせかねません。うっかりドーピングを防ぐためにはドーピングに関する研修を積んだ薬剤師であるスポーツファーマシストを活用してください。持病で欠かせない薬であっても適切な申請を行えば薬を飲みながら競技に参加できます。事前に飲んで良い薬かどうかの判断だけでなく、競技者が安心・安全の下、プレーに集中できる環境を提供するのがスポーツファーマシストです。

- ◎うっかりドーピングは競技者本人が気づかずに服用して違反になること。
- ◎風邪薬や喘息の薬にもドーピング違反になるものがあります。
- ◎スポーツファーマシストは薬の正確な情報提供やプレーに集中できる環境の提供に貢献します。

そのためにも、皆さんには常日頃からお薬手帳を持ってほしいと思います。薬は正しく使われないとかえって健康を害してしまいます。また、スポーツファーマシストは薬物乱用防止への活動も行います。未成年者にとってのタバコやアルコール類は得られる高揚感は一時的でもそれ以上の負担を体に与えてしまいます。麻薬や覚せい剤に至っては成人であっても生涯に渡って脳や体に影響を残します。しかも、これらの薬物は一度使うと、脳や体が使った瞬間の快楽を覚えてしまうので、再び薬物を欲してしまうのです。一瞬の快楽がみんなの長い人生を確実に浸蝕していきます。

アンチ・ドーピングを広めることは皆さんの薬の適正使用を広め、皆さんの健康をより担保するという信念のもと、私たちはこれからもこの活動を続けていきたいと思っています。

- ◎スポーツファーマシストは地域の薬物乱用防止への活動も行い、薬の適正使用の周知に寄与します。



(一社) 松戸市薬剤師会
作成 竹田 恒一